＜様式１＞　管理運営状況評価書　　：選択　　：自動計算のため入力不要

【対象年度：令和7年度】　　（　① 歴史・文化施設　）

Ⅰ　施設概要・利用情報　　（単位：人、%、円、日）

施　設　名	掛川市ステンドグラス美術館	担当課名	文化・スポーツ振興課	担当係	文化政策係
区　分	内　容　・説　明				
1 施設及び指定管理者の状況 (1) 設置条例名	掛川市ステンドグラス美術館条例				
(2) 施設設置目的	ステンドグラス並びにステンドグラスに関連する資料及び美術品に関する市民の知識及び教養の向上を図るとともに、市民文化の発展に寄与するため				
(3) 施設が有する設備・機能の概要	敷地面積639.43㎡、建物面積227.14㎡、木造平屋建て・枠組み壁工法 ・主要施設（作品展示ホール、ミュージアムグッズ販売所、休憩室、事務室） ・主要設備（空調設備、放送設備）				
(4) 施設建設年度	平成27年度				
(5) 耐震性能	あり　（耐震性能）　Ⅰａ				
(6) 将来予想される改修経費（想定年度と費用の見込）	照明改修工事（令和15年頃　2,000万円）				
	空調改修工事（令和13年頃　1,500万円）				
(7) 指定管理者名	公益財団法人　掛川市文化財団				
(8) 指定期間	令和7年　4月1日から　令和12年　3月31日まで				
(9) 債務負担行為設定の有無	☑ 設定あり　☐ 設定なし　※　設定ありの場合：期間　令和6年度　～　令和11年度　限度額：　2館合計　436,640千円				
(10)施設の管理運営形態	③ 指定管理料＋利用料金併用制度				
(11)自主事業の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(12)その他事業の有無	☐ 実施あり　☑ 実施なし　※　実施ありの場合は、収支状況をⅢ－(3)欄に記入のこと。				
(13)事業報告書提出の有無	☑ 提出あり　☐ 提出なし　※　地方自治法第244条の2第7項による提出義務				
(14)利用者満足度調査等の実施の有無	☑ 実施あり　☐ 実施なし　※　「実施あり」の場合、直近の実施年度：　令和7年度				

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
2 利用状況	(1) 施設利用者数	（目標値）	19,000	21,000	23,200	23,200	※　協定書に記載した要求水準値を記入してください。
		（実績値）	23,769	22,744	22,776		
	内訳（施設・設備ごと）	ステンドグラス美術館	23,769	22,744	22,776		
	(2) 施設稼働率（利用率）		R05実績	R06実績	R07実績		↓備考欄に算定式を記入してください↓
	（施設・整備ごと）	A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					
		A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					
		A 平日昼間					
		B 平日夜間					
		C 土日祝昼間					
		D 土日祝夜間					

区　分			R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
3 管理運営状況	(1) 指定管理者名						※ 1-(7)　現在の指定管理者と異なる年度のみ記入
	(2) 利用者1人当たりの運営経費		1,158	1,272	1,106		
	(3) 運営日数		314	310	311	311	
	(4) 運営人員	① 正規職員	1.0	1.0	1.0	1.0	※ 指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。
		② 臨時職員	4.0	4.0	6.0	6.0	

Ⅱ　施設管理に係るコスト情報

（単位：円、％）

区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(1) 運営コスト（A）	① 人件費	23,120,941	24,975,977	22,188,634	21,849,000	
	② 印刷費	533,468	91,300	120,900	150,000	
	③ 通信費	163,965	156,609	179,264	200,000	
	④ 事務用品・旅費・図書費等	343,550	307,220	355,948	340,000	
	⑤ 借上料	717,420	736,120	683,760	744,000	
	⑥ 保険料・消費税(租税公課)等	2,268,245	2,158,308	1,536,479	1,567,000	
	⑦ その他(支払手数料・広告宣伝費・一般管理費・雑費)	383,392	494,133	116,893	474,000	
	小　計	27,530,981	28,919,667	25,181,878	25,324,000	
	対前年度増減率		5.0%	−12.9%	0.6%	
区　分		R05実績	R06実績	R07実績	R08当初	備　考
(2) 施設コスト（B）	① 管理委託費（外注費）	1,546,146	1,665,936	1,685,736	1,548,000	
	警備保障業務	249,480	249,480	269,280	250,000	
	消防設備保守	33,000	33,000	33,000	33,000	
	浄化槽保守点検	120,766	120,766	120,766	121,000	
	館内清掃業務	943,800	1,063,590	1,063,590	944,000	
	緑化管理業務	199,100	199,100	199,100	200,000	
	空調設備保守点検	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	② 修繕費	562,650	0	155,100	300,000	
	③ 光熱水費	670,448	758,811	745,692	830,000	
	④ 燃料費	55,853	64,039	64,299	36,000	
	⑤ 清掃費	0	0	0	0	
	⑥ 保守点検費	0	0	0	0	
	⑦ その他（施設消耗品等）	9,460	12,628	63,427	40,000	
	小　計	2,844,557	2,501,414	2,714,254	2,754,000	
	対前年度増減率		−12.1%	8.5%	1.5%	
(3) トータルコスト（施設管理費の計）（A）＋（B）		30,375,538	31,421,081	27,896,132	28,078,000	
(4) トータルコストのうち、運営コストの割合		90.6%	92.0%	90.3%	90.2%	
(5) 施設の収入　※次頁に入力する		7,928,250	7,357,505	7,225,147		
(6) 運営コストのうち、利用料収入の割合		28.8%	25.4%	28.7%		

Ⅲ　収支差額の状況

(1) 指定管理料のみで運営している施設　　注：【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入				※ 施設利用料金は、掛川市に収入される
(b) 指定管理料				
収支差額　(a)－(b)	0	0	0	

(2) 利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設　　（単位：円）

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 施設使用料収入	7,928,250	7,357,505	7,225,147	※ 施設利用料金は、指定管理者へ収入される
(b) 収支差額 【(a)－トータルコスト】	−22,447,288	−24,063,576	−20,670,985	
(c) (b)に対する市の支出額（＝指定管理料）	24,045,000	24,120,000	19,914,000	

(3) 自主事業及びその他事業の状況

区　分	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
(a) 自主事業の収入	28,040	25,810	14,685	
(b) 自主事業の支出	12,650	12,450	7,700	
収支差額　(a)－(b)	15,390	13,360	6,985	
(c) その他事業の収入				
(d) その他事業の支出				
収支差額　(c)－(d)				

【単年度収支】

	R05決算額	R06決算額	R07決算額	備　考
単年度収支	1,613,102	69,784	−750,000	(利用料金＋指定管理料＋自主事業収支＋その他事業収支)－トータルコスト
対前年度増減率		−95.7%	−1174.7%	

Ⅳ　担当課による評価

(1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	設置目的を達成できている	3	
2	設置目的をほぼ達成できている		
1	設置目的を一部達成できていない		
0	設置目的を達成できていない		

(2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度　＜達成：3点　8割達成：2点　6割達成：1点　6割以下の達成度：0点＞

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
A　施設全体の満足度	90.0%	96.8%	3	
B　サービス内容の満足度	90.0%	97.7%	3	
C　従業員応対の満足度	90.0%	98.0%	3	
D　施設安全対策の満足度	90.0%	92.3%	3	
E　美感・清潔感の満足度	90.0%	97.3%	3	
F　施設の利用者数	23,200人	22,776人	2	【達成できていない点・主な課題】 ・大型連休や長期休暇中の天候状況（雨天、酷暑等）が入館者数に影響を与えたと考えられる。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・引き続き、入館者増加のための広報戦略を強化する。

(3) 収支の改善状況　※収支差額が赤字は0点、収支差額が黒字は1点から3点とする。

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	前年度より収支状況が向上している	0	【達成できていない点・主な課題】 ・人件費や光熱水費等の管理コストが上昇し、支出が増加した。 【いつまでに、どのように対応するか】 ・収益事業や特定費用準備資金を充当するとともに、運営コストの効率化と入館者増加のための広報戦略を強化する。
2	前年度と同等の収支状況となっている		
1	前年度より収支状況が縮小している		
0	収支差額が赤字になっている		

(4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

(5) 本施設（事業）の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 （施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討）	3	
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 （直営化、一定額指定管理料制度など）		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 （独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など）		
0	民間では実施できない、担い手がいないため、行政がやるべきである。 （直営化など）		

(6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点（何を、いつまでに、どのように）
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	3	
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

29 ／ 33

Ⅴ その他自由意見